

2-4.環境：もっと、良好な環境を

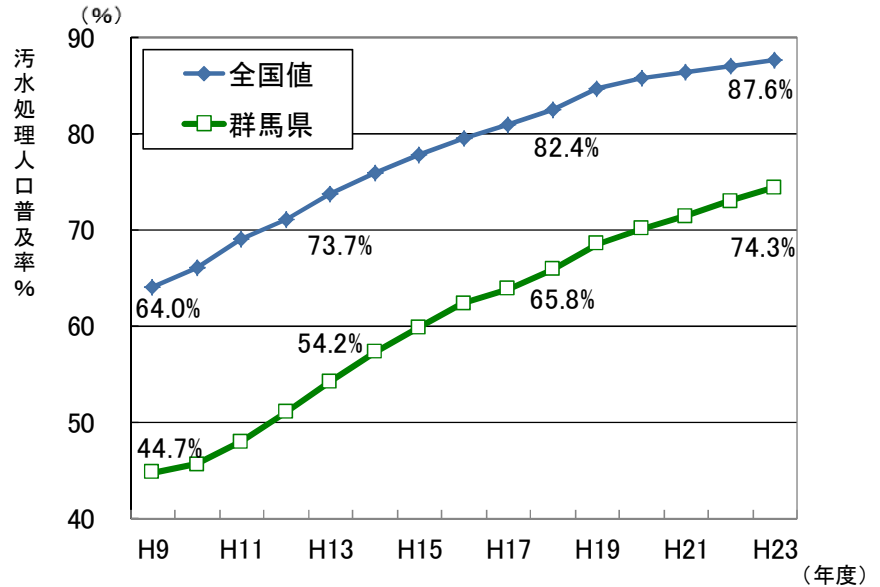
【主要施策】

>>> 群馬県汚水処理計画の推進 <<< (市町村への汚水処理人口普及率の向上支援)

○本県における汚水処理施設整備の現状

関東の水瓶となっている本県では、下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽などの汚水処理施設整備が遅れている状況です。その状況を汚水処理人口普及率※という指標でみると、平成23年度末における群馬県の汚水処理人口普及率は74.3%であり、全国平均の87.6%よりも約13%下回っており、全国で36位、関東地方で最下位となっています。

県民の生活環境を守り、首都圏に良質な水資源を安定的に供給するため、県と市町村が連携し、汚水処理施設整備を推進します。



図表-91 汚水処理人口普及率の推移

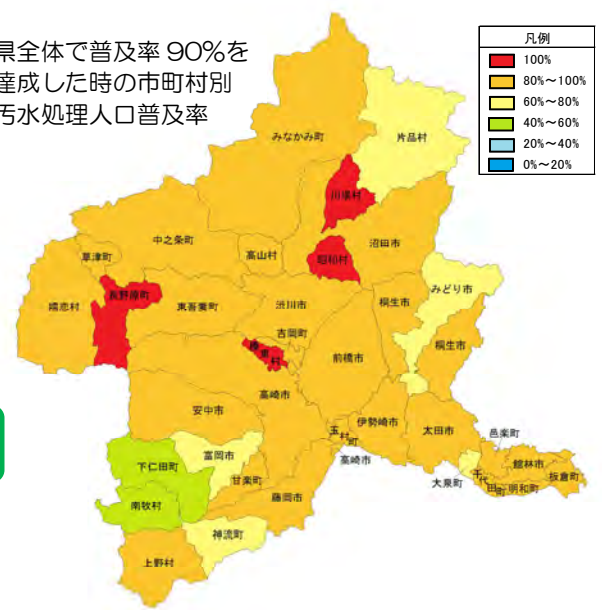
※ 汚水処理人口普及率は、以下の計算式で算出されます。

$$\text{汚水処理人口普及率 (\%)} = \frac{\text{汚水処理施設整備済み人口}}{\text{行政人口}} \times 100$$

平成23年末現在の市町村別汚水処理人口普及率



県全体で普及率90%を達成した時の市町村別汚水処理人口普及率



市町村へのさらなる支援が必要

図表-92 汚水処理人口普及率の状況

○汚水処理の整備手法

汚水処理は、発生源からの汚水を管渠で集めて処理する「集合処理」と発生源で処理する「個別処理」に分類されます。

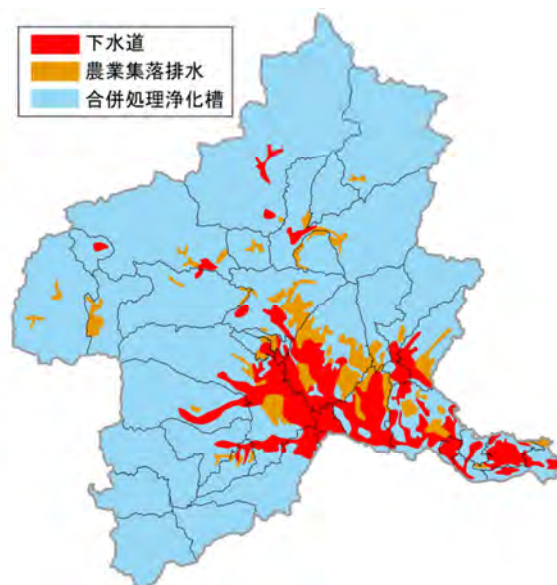
「集合処理」には、下水道・農業集落排水等、「個別処理」には浄化槽があり、地域の人口密度や地形の起伏の度合い等に応じて、これらの処理手法を組み合わせ、県土全域で効率的な汚水処理を行います。

汚水処理に関わる施設は、下水道の一部は県で整備しますが、基本的には市町村が主体となって整備し、県は市町村に対して一定の補助を行う形で整備を支援しています。

なお、群馬県では、4流域6処理区（奥利根処理区、県央処理区、西邑楽処理区、桐生処理区、新田処理区、佐波処理区）で下水道を整備中です。



図表-93 汚水処理（集合処理と個別処理）の整備イメージ



図表-94 県全体の汚水処理計画

○汚水処理人口普及率向上に関する市町村との連携

水質改善の取り組み目標として設定している汚水処理人口普及率の向上を図るためには、市町村の協力が不可欠です。そのため、市町村と連携しながら次の施策を進めます。

① 県と市町村の役割分担の明確化

下水道整備における県と市町村の財政的負担のあり方など、県と市町村の役割を明確にしながら、普及率向上を目指します。

② 下水道等と浄化槽のベストミックス

下水道や農業集落排水の整備予定区域における集合処理が非効率な地域に対して、市町村設置型等の合併処理浄化槽への変更を働きかけます。

③ 隣接する下水処理区域への接続などによるコスト縮減




下水道の処理区を見直し、隣接する処理区域へ接続することで、管渠・処理場整備及び維持管理費のコストを縮減する技術的な支援を行います。

(1) 汚水処理人口普及率向上のための効率的な整備の促進

①「群馬県汚水処理人口普及率ステップアッププラン」

群馬県では、「群馬県汚水処理人口普及率ステップアッププラン」を制度化し、平成21年度から汚水処理の主な実施主体である市町村に対して、下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽設置に要する整備費用の補助金を拡充するなど財政的支援を実施しています。

群馬県汚水処理人口普及率ステップアッププラン	
計画期間	計画期間:平成21年度～平成25年度まで
支援方法	集中期間内は、市町村や設置者への補助率を拡大
①公共下水道	補助率:単独管渠費の3% 汚水処理計画を上回る事業を行う市町村を支援
②農業集落排水	補助率:施設整備費の補助率拡大 1.8% → 5% 市町村が実施する施設整備費を支援
③浄化槽対策	補助率:合併処理浄化槽の設置、転換(撤去)への補助率拡大 1/5 → 1/3

図表-95 群馬県汚水処理人口普及率ステップアッププランの概要

②下水道等と浄化槽のベストミックス

近年では、中心市街地の下水道整備はほぼ完了し、下水道の整備区域は人口密度の低い郊外へ移っています。このため、整備効率が以前に比べて低下し、汚水処理人口普及率が伸び悩んでいる状況です。

このような下水道等による整備では非効率となった地域について、より効率的な整備手法に見直すように働きかけを行っていきます。併せて、合併処理浄化槽へ計画の見直しを行う市町村に対して、技術的支援を行います。



図表-96 集合処理見直しのイメージ図